学校番号 C2101　桃谷（通）　　令和2年度 保健体育科

| 科目名 ： | 体育ａ | 単位数 ： 2 単位 | 必要スクーリング出席回数： 10 回 |
|---|---|---|---|
| 使用教科書 ：高等学校 改訂版 保健体育 （第一学習社） | | | |
| 学習書 ・副読本 ：：最新スポーツルール２０２０ （大修館書店） | | | |

| | 年間総数 | １範囲 | ２範囲 | ３範囲 |
|---|---|---|---|---|
| レポート [R] | 4 枚 | 2 枚 | 1 枚 | 1 枚 |
| スクーリング [S] | 20 回 | 7 回 | 7 回 | 6 回 |
| テスト [T] | 筆記試験なし | 各範囲のスクーリング内で実技試験を実施 | | |
| その他 （課題・実習等） | 各範囲で実技試験を行う | | | |

## 1 担当者からのメッセージ（学習方法等アドバイス）

・レポートは、必ず合格すること。
・各範囲のスクーリングで実技テストを行います。
・スクーリングには遅れずに出席すること。
・運動できる服装で受講すること。綿パン等の着用では、スクーリングに出席できません。
・インドア用シューズを必ず持ってくること。
・補講は行いません。スクーリング出席回数をしっかりと把握しておくこと。

## 2 学習の到達目標

・実技を通して、集団で運動する楽しさや体を動かすことの喜びを感じる。
・自分自身の健康や体力の状態を意識し、安全に楽しく運動するために協力する姿勢を身につける。
・レポート学習を通して、スポーツのルールや体力を高める方法について理解する。

## 3 学習評価（評価規準と評価方法）

| 観点 | a：関心・意欲・態度 | b ：思考・判断 | c ：運動の技能 | d ：知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。<br>健康や安全に留意しながら学習に主体的に取り組もうとする。<br>人と協力しながら運動を楽しむ姿勢を身につける。 | 知識を活用し、技能向上につなげる。<br>仲間と運動を楽しむためにどうすればよいかを考え、工夫する。 | 記録や技能向上に挑戦する。<br>仲間と連携･協力して各種目を楽しむ。 | 運動技術や体力を向上させるための方法を理解し、自分に合った方法を考える。<br>運動やスポーツをする際に注意すべき点を知り、安全に運動をおこなうための方法を理解する。 |
| 評価方法 | ・観察，出席状況（スクーリング）<br>・記述の点検（レポート） | ・観察（スクーリング）<br>・記述の点検（レポート） | ・観察，出席状況（スクーリング）<br>・実技テスト | ・観察（スクーリング）<br>・記述の点検（レポート） |

・学年末に５段階で評価する。

## 4 学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1範囲 | ネット型球技 バレーボール | バレーボール | ○ | ○ | ○ | ○ | a:自ら進んで人と協力し、運動を楽しむことができている。<br>b:仲間と運動を楽しむためにどうすればよいかを考え、工夫している。<br>c:ゲームの中で、練習で学んだ技能を活かし、仲間と楽しもうとしている。<br>d:技術や技の行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。 | ・スクーリング<br>・レポート<br>・実技テスト |
| 2範囲 | ゴール型球技 バスケットボール | バスケットボール | ○ | ○ | ○ | ○ | a:自ら進んで人と協力し、運動を楽しむことができている。<br>b:仲間と運動を楽しむためにどうすればよいかを考え、工夫している。<br>c:ゲームの中で、空間を意識して、練習で学んだ技能を活かしながら仲間と楽しもうとしている。<br>d:レポートを通して、技術や技の行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。 | ・スクーリング<br>・レポート<br>・実技テスト |
| 3範囲 | ネット型球技 バドミントン | バドミントン | ○ | ○ | ○ | ○ | a:自ら進んで人と協力し、運動を楽しむことができている。<br>b:仲間と運動を楽しむためにどうすればよいかを考え、工夫している。<br>c:ゲームの中で、前後の空間を意識して、練習で学んだ技能を活かしながら仲間と楽しもうとしている。<br>d:レポートを通して、技術や技の行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。 | ・スクーリング<br>・レポート<br>・実技テスト |

※ 表中の観点について　a：関心・意欲・態度　　b：思考・判断
　　c：運動の技能　　d：知識・理解

※ 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。